☆★☆

第４１回数理社会学会大会プログラム

設立 20 周年記念大会

日時：２００６年３月３日(金)～３月４日(土)

会場：東京大学（本郷キャンパス）山上会館

大会委員長　　石田 浩（東京大学）

☆★☆

大会参加費は以下のとおりです.

参加費：	一般（会員）	2,500 円	学生・院生（会員）	2,000 円
	一般（非会員）	3,000 円	学生・院生（非会員）	2,500 円
懇親会費	一般	5,500 円	学生・院生	4,500 円

なお，不明な点については下記へお問い合わせください.

大会事務局：〒113-0033　東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学社会科学研究所　石田浩研究室気付
Tel.03-5841-4965　Fax.03-5841-4905
E-mail: ishida@iss.u-tokyo.ac.jp

【３月２日(木)】

14：00 ～ 16：00　編集委員会　（東京大学本郷キャンパス赤門総合研究棟 5 階会議室 549）
16：30 ～ 19：00　理事会　（東京大学本郷キャンパス赤門総合研究棟 5 階会議室 549）
電話 03-5841-4819　http://jww.iss.u-tokyo.ac.jp/guide/

【３月３日(金)】

9：00　開場・受付開始
9：25　開会　　大会委員長　石田 浩（東京大学）

Ⅰ．午前の部（9：30-12：40）

【第 1-1 部会】［数理・理論］集団の構造と過程（9:30-11：00）　山上会館 2 階　大会議室

司会：小林 盾（成蹊大学）

１．集合行為のジレンマにおける「連帯集団」の効果
——「ｎ人チキンゲーム」によるゲーム理論的分析——
鈴木 鉄忠（東京工業大学）　20+10=30 分

２．３人集団における協力ゲーム分析と非協力ゲーム分析
河野 敬雄（広島修道大学）　20+10=30 分

３．「パスワード改訂仮説」の、コンピュータシミュレーションによる検証
——方言・流行・ハビトゥスをつなぐもの——
桜井 芳生（鹿児島大学）　20+10=30 分

【第 1-2 部会】［計量・調査］階層構造の変動（9:30-11：00）　　山上会館 2 階　201-202 会議室

司会：三輪 哲（東京大学）

1．戦後日本における低所得層の変化――SSM データによる検討――

神林 博史（東北学院大学）　20+10=30 分

2．仕事の自律性からみた雇用関係の変化

長松 奈美江（日本学術振興会・大阪大学）　20+10=30 分

3．自営業への移動の規定要因とその変化

竹ノ下 弘久（静岡大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【第 2-1 部会】［数理・理論］信頼とネットワーク（11：10-12：40）　　山上会館 2 階　大会議室

司会：藤山 英樹（獨協大学）

1．信頼の進化と社会階層

大浦 宏邦（帝京大学）　20+10=30 分

2．一般的信頼と社会的知性――エージェント・ベースト・モデルによる検討――

金澤 悠介（東北大学）　20+10=30 分

3．ステレオタイプと友人ネットワーク形成のダイナミクス
――ステレオタイピングのスモール・ワールド性への影響――

友知 政樹（中央大学）　20+10=30 分

【第 2-2 部会】［計量・数理］価値意識の構造（11：10-12：40）　山上会館 2 階　201-202 会議室

司会：木村 邦博（東北大学）

1．主観的幸福感の社会調査

○浜田 宏（関西学院大学）
高坂 健次（関西学院大学）　20+10=30 分

2．謙虚な人は好かれるか――Jasso (1999)の公正指標による日本人の対人関係の分析――

針原 素子（日本学術振興会・東北大学）　20+10=30 分

3．２者関係における社会的動機の公理論的導出

武藤 正義（東京工業大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊　12：40-13：30　昼食　＊＊＊＊＊

Ⅱ．午後の部（13:30-17：30）

【第 3 部会（ポスター）】萌芽的セッション（13:30-14:30）　　山上会館 2 階　ロビー

１．終末期がん患者と看護師間の場面分析――ゲーム理論の適用可能性を探る――

○松原 みゆき（広島大学）
梯 正之（広島大学）
河野 敬雄（広島修道大学）

２．有権者集団間における投票選択基準の差異と政党の政策位置

山本 耕資（東京大学）

３．ユビキタスデバイスによる社会調査の代替可能性

豊嶋 伊知郎（東芝研究開発センター）

４．ヤクザ組織のミクロ理論のために：序

大山 智徳（広島中央郵便局）

５．高齢化の収束点と出生率の変化

池 周一郎（帝京大学）

【第 4 部会】設立 20 周年記念国際シンポジウム（14:30-17：30）　　山上会館 2 階　大会議室

Frontiers of Social Stratification Research

【Presider】 Hiroshi Ishida (University of Tokyo)

１．Statistical Models of Social Fluidity

Richard Breen (University of Oxford)

２　Maximally Maintained Inequality Revisited:
Cross-national Comparisons

Michael Hout (University of California, Berkeley)

３．Educational Assortative Mating and the Family Background of the Next Generation:
A Formal Analysis

Robert Mare and Christine Schwartz (University of California, Los Angeles)

【Discussants】 Kenji Kosaka (Kwansei Gakuin University)
Kazuo Seiyama (University of Tokyo)
Hiroshi Tarohmaru (Osaka University)

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊＊

【総　会】　17：40-18：30　　山上会館 2 階　大会議室

【懇親会】　19：00-21：00　　山上会館 1 階　談話ホール

【３月４日(土)】

9:00　開場

Ⅲ．午前の部（9：30-12：00）

【第 5-1 部会】［数理・理論］役割と相互作用（9：30-10：30）　山上会館 2 階　大会議室

司会：籠谷 和弘（関東学院大学）

１．POX システムと意思決定過程の相互作用によるグループダイナミックスモデル

野村 竜也（龍谷大学）　20+10=30 分

２．ブール代数役割モデルによる役割セット再考

三隅 一人（九州大学）　20+10=30 分

【第 5-2 部会】［計量・調査］計量・調査方法論の展開（9：30-10：30）山上会館 2 階 201-202 会議室

司会：近藤 博之（大阪大学）

１．The Simultaneous Analysis of Intergenerational and Intragenerational Mobility by Conditional Multinominal Logit Model

鹿又 伸夫（慶應義塾大学）　20+10=30 分

２．知人数の推定と補正

○辻 竜平（明治学院大学）

針原 素子（日本学術振興会・東北大学）　20+10=30 分

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【第 6 部会】ラウンドテーブル（10:40-12：00）　山上会館 2 階　大会議室

合理的選択理論の実証はいかにして可能か

【司会】　土場 学（東京工業大学）

【話題提供者】　海野 道郎（東北大学）

【討論者】　小林 淳一（福岡大学）

井上 寛（九州工業大学）

辻 竜平（明治学院大学）

＊＊＊＊＊　12：00-13：00　昼食　＊＊＊＊＊

Ⅳ．午後の部（13：00-15：30）

【第７部会】パネルディスカッション（13:00-15：30）　　山上会館２階　大会議室

２１世紀の数理・計量社会学

【司会】　佐藤 嘉倫（東北大学）

１．数理社会学はどこへ？――社会ネットワーク分析を中心に――

平松　闊　（甲南大学）

２．計量社会学の射程

原　純輔　（東北大学）

【討論者】　今田 高俊（東京工業大学）

数土 直紀（学習院大学）

中井 美樹（立命館大学）

＊＊＊＊＊コーヒーブレイク＊＊＊＊＊

【総合討論】

15：40　閉会　　大会委員長　石田 浩（東京大学）　　山上会館２階　大会議室

（備考）

1. ○印は発表者（登壇者）を示します.
2. 報告者名の後に発表・討論時間を示しています．たとえば「20+10=30 分」は，発表 20 分，討論 10 分で合計 30 分であることを表します.
3. 「抜き刷り交換コーナー」を設けます．これまでに書かれた論文・報告書・マニュアル等で配布できるものがあればお寄せください. 印刷物だけでなく自作のコンピュータ・ソフトウェアなどもどうぞ. 事前にお送りいただいても結構です.「交換用抜き刷り」と表記して大会事務局宛にお送り下さい.
4. プログラムの訂正・変更があるばあいは、数理社会学会ホームページ（または研究事務局ホームページ）でアナウンスします．大会前に上記ホームページでご確認下さい。